啓伸塾便り

4月（うづき）（卯月）
April

基礎学力を重視する学習塾
啓伸塾
ただ今、新春の新入塾生募集

一年間、子どもたちを見てきて感じたことと同じことを、筆者の石田氏はこの本の中で伝えてくれています。前回に続いて、その本の内容をここに紹介します。

学力が伸びない子に共通する生活習慣

ぐんぐん伸びる子は何が違うのか？　石田　勝紀　著　より

① あいさつをしないか、いい加減なあいさつ
② 時間を守らない
③ 整えるという言葉を知らない。つまり汚い

学力の伸びない子は、このうちの二つくらいが極端にできていません。

例えば、①のあいさつは、しないか、したとしても目を合わせずにただ首を下に少し振るだけであったり、②の時間であれば、二、三分の遅刻が常態化していたりします。また、③の整えるですが、カバンの中を見ると、プリント類がぐちゃぐちゃに入っていたりします。つまり、整理整頓という言葉とは程遠い状態です。

このような生活習慣が、勉強ができる子とできない子とでは、明らかに違うのです。生活習慣の修正は塾だけでは限界があるため、保護者の方の力を借りなくてはできません。

本当に日々の生活習慣と学力は直結しているのです。

次に分かったことは、勉強方法を全く知らないということです。これは無理もありません。

学力が伸びない子に共通する無駄な勉強法

① 詰め込み暗記型の勉強が正しいと思っている。つまり「考えること」を知らない
② 勉強という作業に無駄が多い
③ 勉強はまずは量より質だということに気がついていない

勉強ができない子はこのような状態にある子が多いのですから、いつまでもできるようにならないわけですね。

例えば、学校では「勉強しなさい！」と言うことはあっても「勉強方法を教える」ことはしませんし、「覚えなさい！」と言っても、「覚え方を教える」ことはしません。これでは、いつまでたっても何も変わらないままです。

また、学校では、「来週、テストするから覚えてくるように」というお決まりのフレーズがあります。

しかし、「どのように覚えるのか」を知らなければいつまでたっても、子どもたちは変わらないのです。つまり、オール３の子はずっとオール３であり、オール５の子はずっとオール５なのです。

私はこれを変えていくことこそが、塾の役割であると思っていたため、覚え方や勉強の仕方を教え、それを実行させ、伸ばしてきたのです。

生活習慣を正すのは当たり前のことですし、勉強法を指導していくことも、特にびっくりすることでもありません。

ここまではどのような先生が指導してもある程度の変化、つまり学力は多少上がっていきますが、目を見張る上がり方はしません。

さらに言ってしまえば、塾の指導がなくなってしまえば、また元の状態に戻ってしまう可能性すらあります。

実は、最後に分かったことが次の共通点だったのです。これは最も重要であり、決定的な共通点だったのです。

学力の伸びない子に共通する心の使い方

① ここまでという天井を作る。つまり、限界をすぐに作る
② マイナス言葉を連発する
③ イメージの力を悪い方向で使っている

生活習慣や勉強法は表面的に目に見える状態で判断できるので、指導もしやすいです。ところが、この共通点だけは目に見えない部分なので、多くの指導者が指導しない部分であるため、気づかれにくかったのです。

それは、「心」のマネジメントです。

大抵、この部分は、無視するか、せいぜい「そんな（マイナス的な）ことを考えずにがんばれ！」という言葉で片づけてしまうことが多いです。

来月は、この「心」のマネジメントについてお伝えします。

新年度にあたって！

学力は無限に伸びる！
でも、入試は待ってくれない！

以前、大手予備校の広告にこんなコピーがありました。
「努力は、その努力を行った人を裏切りません。」
つまり、努力した分だけ、学力は必ず伸びます。
受験生は、その学力の伸びを受験日に間に合わせないといけません。学校の単元テストや定期テストは、その準備が短時間でも間に合います。そんなことは、みんなが経験してきたことと思います。

しかし、入試の勉強、つまり受験勉強は、定期テストの範囲をはるかに超える広い範囲になります。準備も短時間ではできません。範囲の広い実力テストに努力の結果が表れるには、半年かかるとよく言われます。

中学３年生のみなさんは、志望校（自分が行きたいと思う高校）を早めに決め、入試日までに、その高校の学力に自分の学力を合わせるような準備を、４月の今から行なっていきましょう！

今年の入試問題をみてみましょう。中学１・２年の学力で十分解ける問題が多くあります。今やっていることが、そのまま入試に繋がります。

中学２年のみなさんはもちろん、中学１年のみなさんも、学校に提出する学校のための自主勉ではなく、入試を意識した自分の勉強に徐々に切り替えていきましょう。
早いうちに入試を意識することが、高校入試の成功に繋がります。

２０１９年度高校入試

公立高校を希望する塾生全員第一志望校に合格しました。

新中学３年生は、年度末に志望校の点数の目安となる実力テストを行ないました。今の学力となる点数と志望校の合格点数をこのテストの結果といっしょにお渡しします。
これから入試までの約１年弱の目標として、頑張りましょう。入試まで１年を切りました。

４月予定

３月28日（木）～４月３日（水）は春期休講となります。
４月４日（木）より、新学期の通常授業を始めます。
詳しい案内をお子様にお渡ししてあります。ご確認ください。